

鈴木 青少年の翼 基金 ハワイ研修

1. 活動時期

2025年8月14～8月22日

2. 利用した旅行会社・エージェント名

江戸川区海外派遣国際交流事業

高校2年

白澤 美優香

3. 活動の概要

アメリカ合衆国 ハワイ州 ホノルル市(姉妹都市)。海外でのホームステイや学校体験、現地の人々との交流を通して、生徒たちが国際的な視野を広げ、国際人としての意識を育むことを目的としています。派遣前には、派遣先の文化や歴史、生活習慣について学ぶための研修が行われます。渡航中は、現地のホストファミリーとの交流や、学校での体験学習などを通して異文化を体験します。帰国後には、海外での学びや体験をまとめた報告会が開催されます。

4. 感想

憧れの地でもあった海外、そして自分の興味をさらに追究できるホノルル、たった8日間でこんなにも自分を変えてくれるなんて思ってもいませんでした。戦後80年という節目の年に訪れたホノルルでの平和学習はとても心に残る物でした。少し違った視点から見てみることで生まれた発見や、実際に訪れてみないと気付けなかったことや、自分が今まで知らなかったことだらけの体験でした。

そしてなにより、この旅を人生で一番の思い出にしてくれたのが私を温かく迎え入れてくれたホストファミリーの存在です。軍人のホストファザー、料理上手なホストマザー、面倒見の良いホスト、おしゃべりなホストシスター、甘えん坊なホストブラザーは私の一日をより良いものにしてくれました。私が好きな事をやらせてくれたり、ハワイについて隅々まで紹介してくれたり、綺麗な写真を撮ってくれたり、美味しいご飯を作ってくれたりと数え切れないおもてなしをしてくれました。家では夜遅くまで一緒にカラオケをしたり、映画鑑賞をしたり、その日の出来事について共有しあったり、いつでもユーモア溢れるこの環境に私は何度も救われました。

さらに私はこの青少年の翼に参加するにあたって、アメリカ教育と日本教育の違いに触れることを目標に掲げていました。現地高校に登校する初日から日本とは違った点に驚かされるばかりで、まるで違う教育システムやユニークな授業の雰囲気もどれもすごく印象的でした。主体性を重視するアメリカ教育を強く体感した瞬間もありました。また日本と比べてグループワークが多かったり話し合いの時間が長く設けられていたことも新鮮でした。そこには多文化共生社会だからこそお互いの意見を尊重し合う姿勢も多く見受けられ、私は感動しました。

5. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

少しでも今海外に興味があるのであれば、絶対に絶対に参加した方がいいプログラムだと思います。留学準備も、ちゃんとした支援があって困った時には頼れる人がそばにいてくれます。派遣中に出会った人達は本当に言葉に表せないくらい大切な人達となり、最高の思い出となるので充実した夏休みを過ごしたい人にピッタリだと思います。活動の中で市長敬訪問、現地高校体験、平和学習、帰国報告会など区を代表して物事を行うので他では体験できないことが体験できちゃいます。私はアメリカ派遣団の方に参加しましたが、他にもニュージーランドとオーストラリアもあって、派遣先の選択肢が与えられるところも魅力的なポイントだと思います。

